

地 理

地 理

第1問 地域調査と地理情報に関する次の問い(A・B)に答えよ。

A 次の図1は、秋田県に位置する能代市^{のしろ}付近の地形図である。この地形図などを利用して、能代市の地域調査を行った。この地域調査に関する下の問い(問1～5)に答えよ。



(5万分の1地形図「能代」, 平成4年修正, 原寸, 一部改変)

図 1

問1 図1中の地域について述べた次の会話文中の(ア)・(イ)に該当する文の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 1

アユミ 「能代市は秋田県北部の米代川河口部に位置する都市ですね。どんな歴史をもつ都市ですか」

マサキ 「城下町として発達したわけではなく、かつては水運の要所として栄え、木材加工業などが発達しているようですね。図1中のAに森林管理署もみられます」

アユミ 「市街地の北側にみられる東雲開拓はどんな歴史をもつ集落なのか気になります」

マサキ 「(ア)を開発して水田などをつくり、人々が入植してできた集落であると考えられますね」

アユミ 「市街地と海岸の間にある風の松原は、どのようなところでしょうか」

マサキ 「これは、(イ)のために人工的に植林したところですね。日本の沿岸にはこのような松原が各地にみられます」

(ア)

I 自然堤防の外側に広がる後背湿地

II 本来は水の乏しい傾斜した台地面

(イ)

III 海岸からの飛砂や風を緩和する

IV 木材加工用の原木を確保する

	①	②	③	④
ア	I	I	II	II
イ	III	IV	III	IV

問2 次の表1中のカ～クは、下の図2中に示した鹿角市、久慈市、能代市のいずれかについて、1月と7月の平均気温と降水量を示したものである。都市名とカ～クとの組合せとして最も適当なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。 2

表 1

	月平均気温(℃)		月降水量(mm)	
	1月	7月	1月	7月
カ	-0.1	22.3	118.6	164.5
キ	-0.7	19.3	45.5	160.0
ク	-3.0	21.5	76.8	186.8

(気象庁資料により作成)



図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
鹿角市	カ	カ	キ	キ	ク	ク
久慈市	キ	ク	カ	ク	カ	キ
能代市	ク	キ	ク	カ	キ	カ

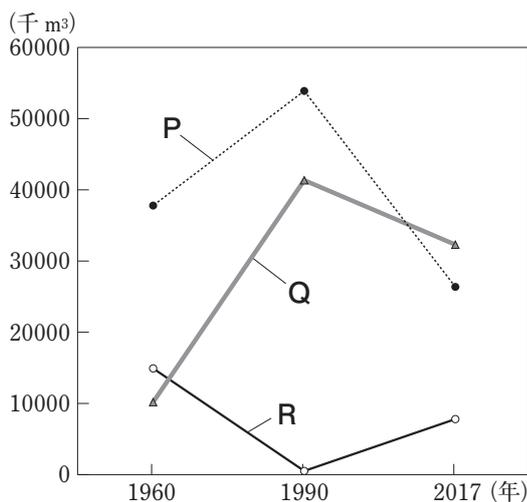
問3 次の図3中のG(能代市東部)には、大規模なショッピングセンターの出店が計画されている。この出店による影響予測について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。



図 3

- ① 新しいショッピングセンターの出店および雇い入れの増加にともない、市の税収が増加することが見込まれる。
- ② 能代市中心部の商店はおもに最寄り品を扱い、客の多くは徒歩利用のため、新しいショッピングセンターとは競合しないと予測される。
- ③ Gは交通の要衝にあるため、能代市中心部の商店と比べて広範な地域から自動車を利用した集客が見込まれる。
- ④ これまで秋田市などに買い物に出ていた人が新しいショッピングセンターで購買することが増え、能代市内の購買人口が増えることが予測される。

問4 能代市は木材加工業が盛んであることを知り、日本における木材の需要量と供給量の変化について調べてみた。次の図4は、日本における木材需要量の変化について、おもな用途ごとに示したものであり、図4中のP～Rは、製材用、薪炭材、パルプ・チップ用のいずれかである。また、下の表2は、それぞれの年度における木材供給量を、国産材と外材に分けて示したものであり、下のサ・シのいずれかは、表2について正しく述べた文である。製材用に該当するもの、および表2について正しく述べた文の組合せとして最も適当なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。 4



(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020 年版』により作成)

図 4

表 2

(単位：千 m³)

	1960 年	1990 年	2017 年
国産材	63,762	31,297	29,660
外材	7,705	81,945	52,194

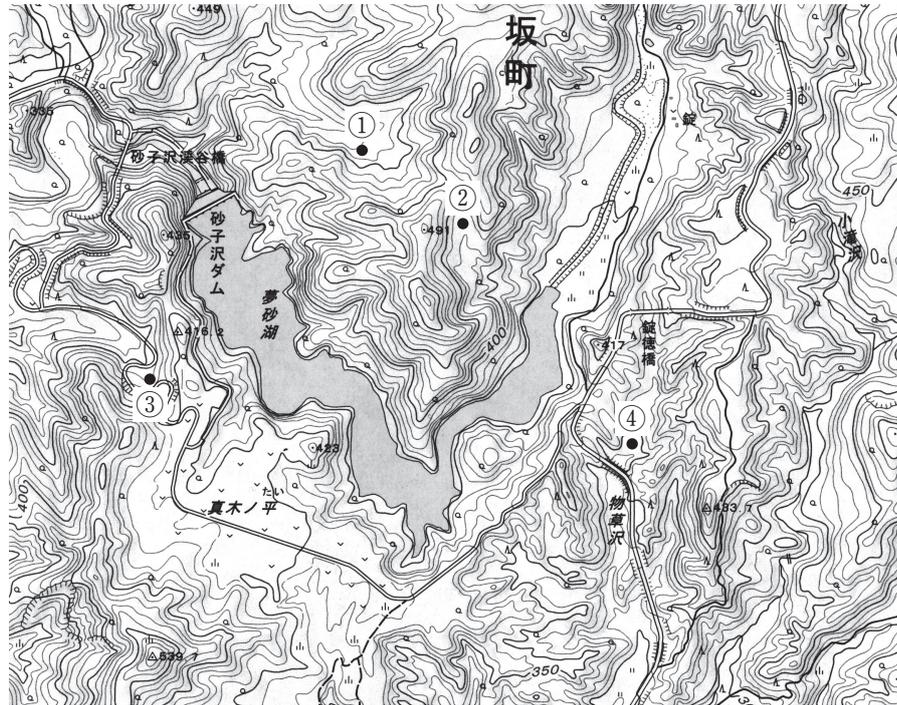
(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020 年版』により作成)

サ 日本における国産材の自給率は、近年上昇傾向にある。

シ 日本における国産材の自給率は、低下し続けている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
製材用	P	P	Q	Q	R	R
表2について正しく述べた文	サ	シ	サ	シ	サ	シ

問5 次の図5は、米代川の上流地域を示した電子地形図(一部改変)である。「砂子沢ダム」の集水域に含まれる地点を、図5中の①～④のうちから一つ選べ。



(地理院地図により作成)

図 5

B 地理情報に関する下の問い(問6・7)に答えよ。

問6 GIS(地理情報システム)を利用すると、さまざまな地理情報を分析して地図化することができる。GISの利用方法について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 駅や学校、消費者の流れ、競合する自動販売機の位置を重ねて、新たな自動販売機の設置場所を決める。
- ② 地表面の標高データを加工することによって、地形の立体図や鳥瞰図^{ちようかん}を作成する。
- ③ 交通量調査のデータと道路網の情報を利用して、交通渋滞の発生を予測する。
- ④ 市町村ごとの人口密度の値を入力して、人口分布のドットマップを作成する。

問7 情報化が進んだ現代社会において、人工衛星は欠かせないものになっている。人工衛星の活用について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 光ケーブルによる通信は、人工衛星による通信にほぼ移行しており、世界の情報格差(デジタルデバイド)は小さくなっている。
- ② 位置測定機能を搭載した携帯電話は、おもに人工衛星の電波を受信することで現在位置を特定している。
- ③ 日本の人工気象衛星「ひまわり」は、赤道上空を地球の自転と同じ速さで動いているため、常に日本を監視できる状態にある。
- ④ 人工衛星で観測された情報は、火山活動の状況や森林の面積状態など、地球表面のさまざまな現象の把握に有効である。

第2問 世界と日本の工業に関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 次の文は、陶磁器工場やセメント工場の立地について述べたものである。(ア)～(ウ)に該当する語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

8

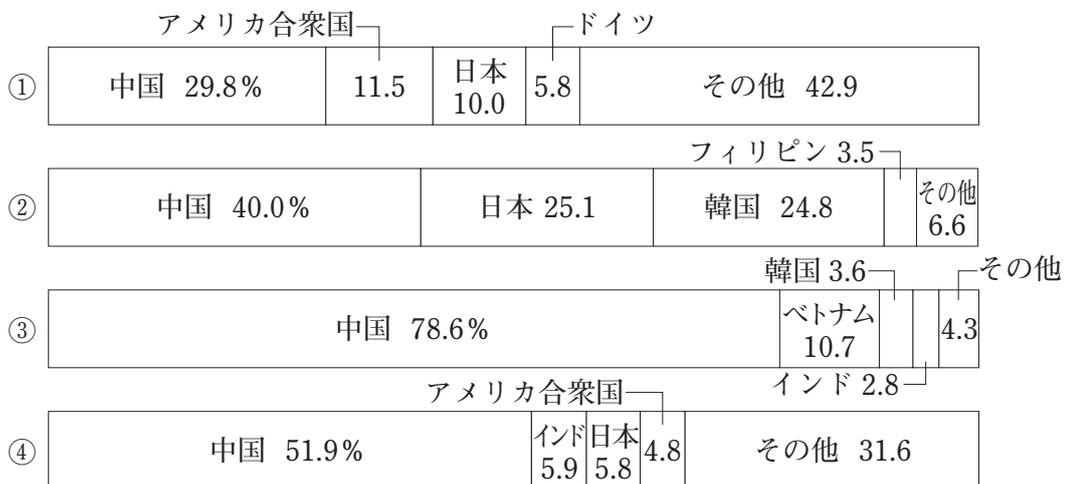
(ア)の重量より(イ)の重量の方が重いため、輸送費をおさえるために(ウ)の近くに立地する傾向にある。

	①	②	③	④
ア	原料	原料	製品	製品
イ	製品	製品	原料	原料
ウ	原料産地	消費市場	原料産地	消費市場

問2 次の図1中の①～④は、携帯電話*、自動車、船舶、粗鋼のいずれかについて、生産量上位4か国とその割合を示したものである。粗鋼に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

9

*スマートフォンを含む。



統計年次は、携帯電話が2015年、自動車が2017年、船舶・粗鋼が2018年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

図 1

問3 おもな鉄鋼業都市の立地について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① インドのジャムシェドプルでは、近隣の鉄山と炭田を背景に立地した。
- ② イタリアのタラントでは、原料を輸入しやすい臨海部に立地した。
- ③ フランスのダンケルクでは、鉄鉱石産地の付近に立地した。
- ④ ドイツのドルトムントでは、石炭産地の付近に立地した。

問4 次のカ～クの文は、カナダの工業都市について述べたものであり、ウィニペグ、エドモントン、トロントのいずれかに該当する。また、下の図2中のP～Rは、これらの3都市のいずれかの位置を示している。カ～クとP～Rとの組合せとして最も**適当なもの**を、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。 11

- カ 国内最大の商工業都市であり、外国資本の自動車工場などが立地している。
- キ 地元で生産される春小麦の集散地であり、製粉工業などが発達している。
- ク 地元で産出される原油を利用して、石油精製工業や石油化学工業が発達している。

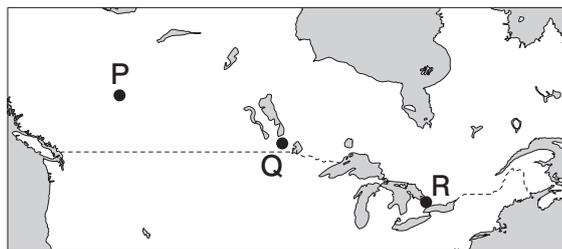


図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

問5 次のサ・シの文は、それぞれ、ある国における工業化について述べたものである。サ・シに該当する国の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

サ 1980年代後半から、社会主義体制を維持しつつ市場経済の導入を進める政策を進めた結果、特に2000年以降に外国企業の立地が相次ぎ、製造業の成長がめざましい。

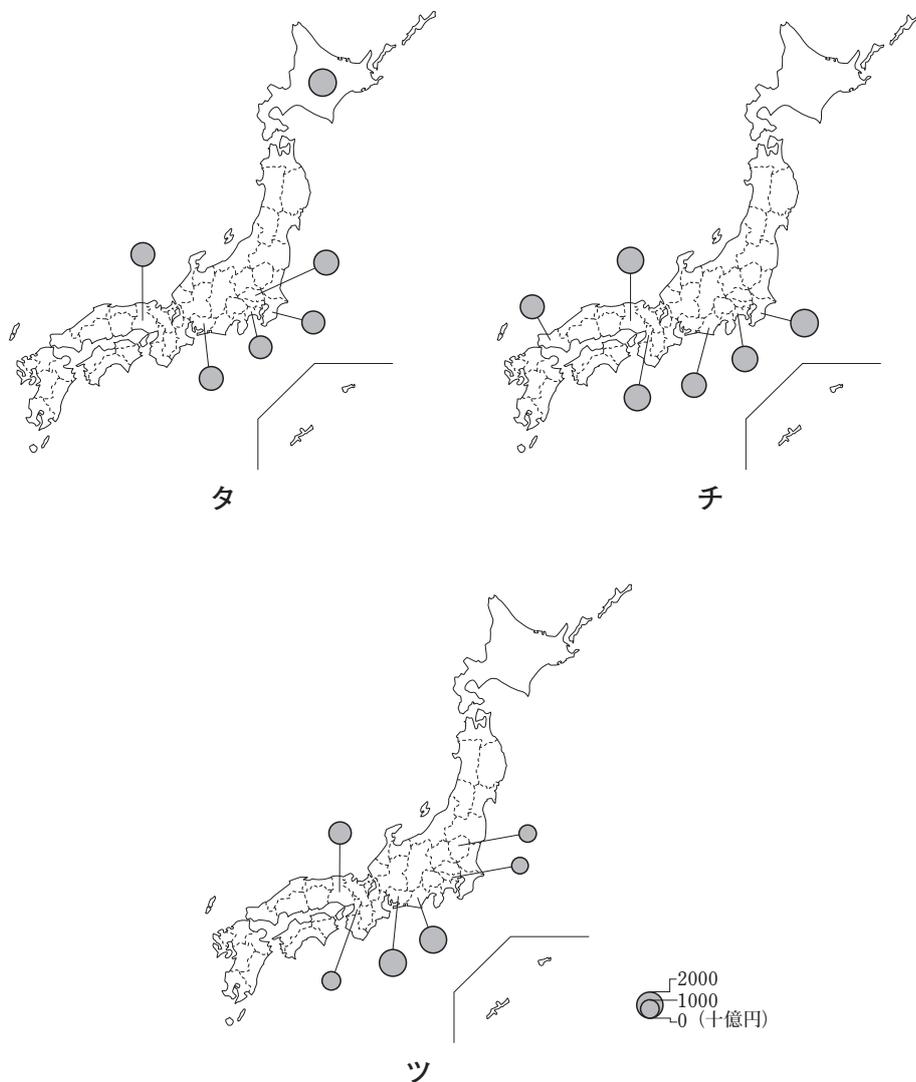
シ 経済大国である隣国との国境沿いに保税輸出加工区を設置し、電気機械や自動車の生産が盛んである。さらに1990年代には隣国を含む国々と自由貿易協定を締結した結果、外国企業の進出や投資が増加した。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	ベトナム	ベトナム	ハンガリー	ハンガリー	メキシコ	メキシコ
シ	ハンガリー	メキシコ	ベトナム	メキシコ	ハンガリー	ベトナム

問6 日本の産業の動向について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 1970年代以降の石油価格の高騰にともなって石油精製工場の多くは閉鎖され、石油製品は海外からの輸入に依存するようになった。
- ② 1980年代に入ると貿易摩擦問題が顕在化したため、日本の自動車関連の企業は北アメリカから撤退するようになった。
- ③ 1980年代後半以降に急速に円安が進んだため、繊維や電気機械などの業種を中心に安価な労働力を求めてアジア諸国への進出が進んだ。
- ④ 近年では国際的に競争力があるアニメやゲームソフト開発などのコンテンツ産業が注目されているが、これらは都市部に集積する傾向が強い。

問7 次の図3は、業種別製造品出荷額等の上位6都道府県を示したものであり、図3中のタ～ツは、化学、食料品、電気機械器具のいずれかである。タ～ツと業種との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14



統計年次は2016年。

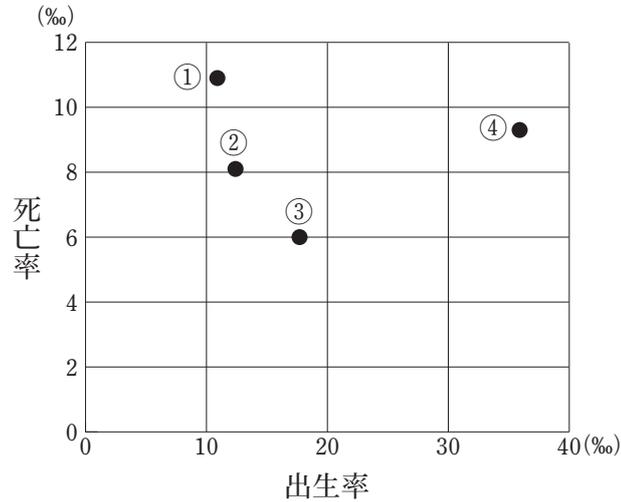
(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	化学	化学	食料品	食料品	電気機械器具	電気機械器具
チ	食料品	電気機械器具	化学	電気機械器具	化学	食料品
ツ	電気機械器具	食料品	電気機械器具	化学	食料品	化学

第3問 世界と日本の人口に関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 次の図1は、地域別の出生率と死亡率を示したものであり、図1中の①～④は、アフリカ、ヨーロッパ、アングロアメリカ、ラテンアメリカのいずれかである。ヨーロッパに該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。 15



統計年次は2010～15年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

図 1

問2 次の図2中のア～ウは、人口ピラミッドを模式的に示したものである。ア～ウに関連したことがらについて述べた文として**適当でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。 16

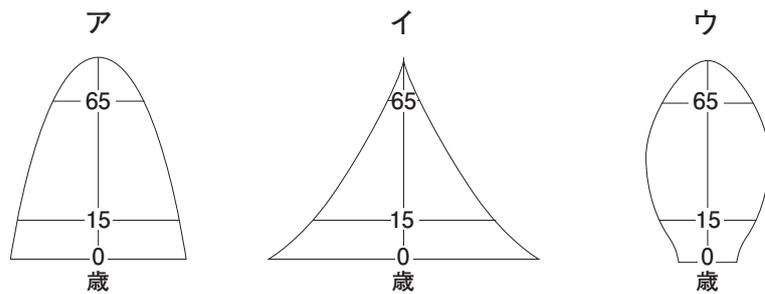


図 2

- ① イは、アに比べて、出生率が高い傾向にある。
- ② ウは、イに比べて、乳児死亡率が高い傾向にある。
- ③ イからアへの変化は、19世紀以降、世界の多くの国でみられてきた。
- ④ アからウへの変化は、近年、先進国で多くみられる。

問3 中国の人口政策について述べた次のカ・キの文中の下線部について、正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

カ 1970年代末から一人っ子政策を進めた結果、2010年頃から中国の総人口が減少しはじめたため、人口抑制政策は緩和されている。

キ 一人っ子政策が行われていた当時、後継者として男子が重要視された農村部では男子の出生数が女子の出生数を上回るという状況がみられた。

	①	②	③	④
カ	正	正	誤	誤
キ	正	誤	正	誤

問4 次の表1は、いくつかの国における平均寿命と男女別識字率を示したものであり、表1中のサ～スは、アフガニスタン、フィリピン、南アフリカ共和国のいずれかである。国名とサ～スとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

表 1

	平均寿命 (歳)	識字率 (%)	
		男	女
サ	64.0	51.5	23.9
シ	63.4	95.4	93.4
ス	69.2	96.2	97.0

統計年次は、平均寿命が2017年、識字率が2015年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
アフガニスタン	サ	サ	シ	シ	ス	ス
フィリピン	シ	ス	サ	ス	サ	シ
南アフリカ共和国	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問5 国境を越える人々の移動について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① アメリカ合衆国では、メキシコからのヒスパニック系移民はおもに南東部の綿花栽培地帯に流入した。
- ② アラブ首長国連邦では、西アジア諸国やパキスタンからおもに女性の外国人労働者が流入した。
- ③ フランスでは、かつての植民地であったアルジェリアやモロッコから多くの外国人労働者が流入した。
- ④ ミャンマーでは、ロヒンギャとよばれるヒンドゥー教徒の少数民族がバングラデシュから難民として流入した。

問6 次のタ～ツの文は、高度経済成長期、石油危機後、1990年代後半以降のいずれかの時期における日本国内の人口移動について述べたものである。タ～ツを時代の古いものから順に並べたものとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

タ ほとんどの都道府県で人口が減少する一方、高層住宅の建設が進んだ東京都の都心付近で人口が増加する傾向が強まった。

チ 地方の多くの若者が仕事を求めて三大都市圏に移動し、都市部の人口流入と地方からの人口の社会流出が最も激しかった。

ツ 地方から大都市圏に移動した若者が再び地元に移住するUターンや、地元に近い地方中枢都市に移住するJターンとよばれる人口移動が顕著にみられた。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① タ→チ→ツ | ② タ→ツ→チ | ③ チ→タ→ツ |
| ④ チ→ツ→タ | ⑤ ツ→タ→チ | ⑥ ツ→チ→タ |

問7 次の表2中の①～④は、沖縄県、埼玉県、東京都、山形県のいずれかにおける人口や生活に関する統計を示したものである。埼玉県に該当するものを、表2中の①～④のうちから一つ選べ。 21

表 2

	人口10万人あたりの 医師数(人)	100世帯あたりの 乗用車保有台数(台)	0～14歳人口の割合 (%)
①	304.2	44.0	11.2
②	243.1	132.6	17.0
③	219.5	167.8	11.6
④	160.1	97.4	12.2

統計年次は、人口10万人あたりの医師数が2016年、その他が2018年。

(『データでみる県勢2020年版』により作成)

第4問 韓国に関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 次の図1は、ソウルおよびほぼ同緯度に位置する輪島(石川県)について、最暖月および最寒月の平均気温、最多雨月と最少雨月の降水量を示したものである。ソウルの気温と降水量に該当するものの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

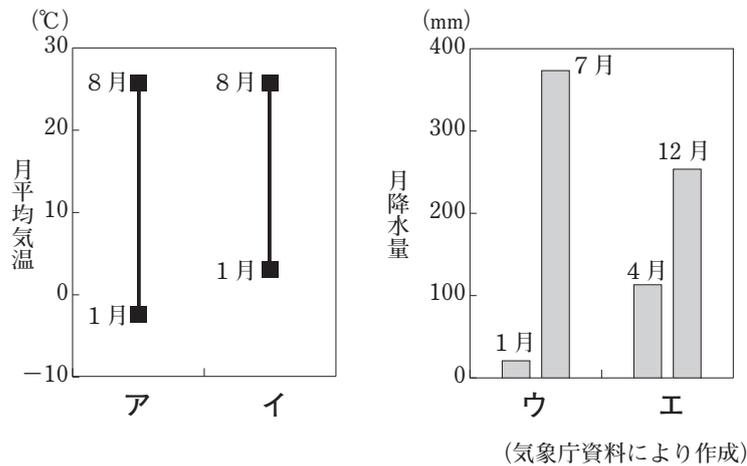


図 1

	①	②	③	④
気温	ア	ア	イ	イ
降水量	ウ	エ	ウ	エ

問2 次のカ～ケの文は、韓国の衣食住、生活文化について述べたものである。カ～ケのうち、内容が正しいものの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

- カ かつてはオンドルとよばれる移動式の住居が多くみられたが、近年では減少した。
- キ ハングルとよばれる表音文字が広く用いられており、漢字の使用は限定的である。
- ク 古代から、朝鮮半島が原産地である唐辛子を用いたキムチがよく食べられている。
- ケ キリスト教の信者が多く、クリスマスのミサなどの宗教行事が盛んである。

- ① カ・キ ② カ・ク ③ カ・ケ
- ④ キ・ク ⑤ キ・ケ ⑥ ク・ケ

問3 韓国と北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)について述べた次のサ・シの文について、正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

サ 両国とも国際連合に加盟している。

シ 人口は北朝鮮の方が多いが、1人あたりGNIは韓国の方が多い。

	①	②	③	④
サ	正	正	誤	誤
シ	正	誤	正	誤

問4 韓国の社会の変化について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① セマウル運動は、おもに農村地域における近代化を進めることを目的に行われた。

② 人口集中が顕著なソウルでは、人々は高層マンションに住むのが一般的になっている。

③ 大学進学率が高く子どもの養育費の負担が高いため、深刻な少子化が進んでいる。

④ アメリカ合衆国とEPAが締結され、農産物における貿易黒字が拡大した。

問5 次の図2は、韓国のおもな工業都市を示したものであり、図2中のP～Sは、インチョン(仁川)、ウルサン(蔚山)、テグ(大邱)、ポハン(浦項)のいずれかである。また、下の①～④の文は、P～Sのいずれかの都市について説明したものである。Qに該当するものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

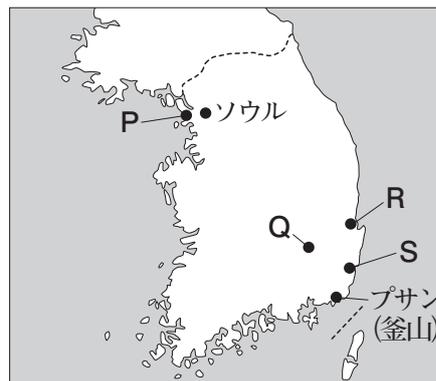


図 2

① 自動車や電子、繊維などの工業が盛んであり、国内最大のハブ空港も立地する。

② 世界有数の造船所や韓国最大の自動車企業の生産拠点、化学工場が立地する。

③ 重工業化は遅れていたが、郊外に新たな電気機械工業の一大拠点が建設された。

④ 日本の出資や技術援助によって建設された、アジア最大級の製鉄所がある。

問6 次の表1は、東アジア3か国の環境やエネルギーに関する統計を示したものであり、表1中のタ～ツは、韓国、中国、日本のいずれかである。国名とタ～ツとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

表 1

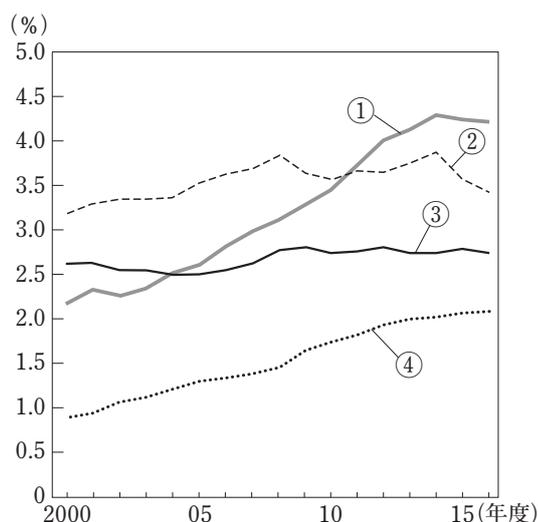
	1次エネルギー輸入量 (石油換算, 百万トン)	1人あたり二酸化炭素 排出量(CO ₂ 換算, トン)	土地面積に占める 森林の割合(%)
タ	419	9.04	68.5
チ	632	6.57	22.4
ツ	311	11.50	63.4

統計年次は2016年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
韓国	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
中国	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
日本	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問7 次の図3中の①～④は、アメリカ合衆国、韓国、中国、日本のいずれかについて、GDP(国内総生産)に占める研究費の割合の推移を示したものである。韓国に該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。 28



(文部科学省「科学技術要覧平成30年版」により作成)

図 3

第5問 次の図1を見て、アフリカに関する下の問い(問1～7)に答えよ。

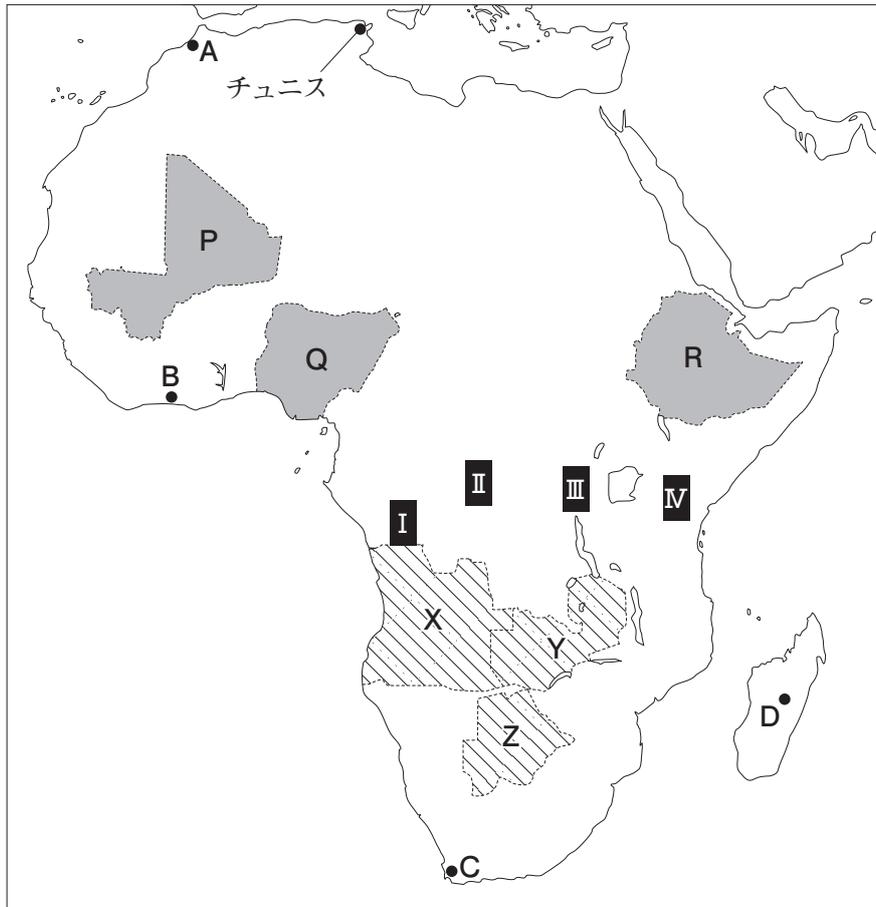


図 1

問1 次の①～④の文は、図1中のI～IVのいずれかの地域における自然環境について述べたものである。IVに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 標高 500 m 前後の盆地に大陸内で最大の熱帯雨林が広がっており、風土病の蔓延^{まんえん}などから開発は遅れている。
- ② 大陸内で最も流量が豊富な河川が流れており、急流をなしているため船舶の航行ができない区間もある。
- ③ 大陸内で最も標高が高い火山がそびえており、その山麓に広がる草原地帯には多くの野生動物が生息している。
- ④ 大陸の裂け目である大地溝帯(リフトヴァレー)が分布しており、斜面にはさまれた盆地の中に湖が連なる。

問2 次の図2中の①～④は、図1中のA～Dのいずれかの都市における月降水量を示したものである。Dに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 30

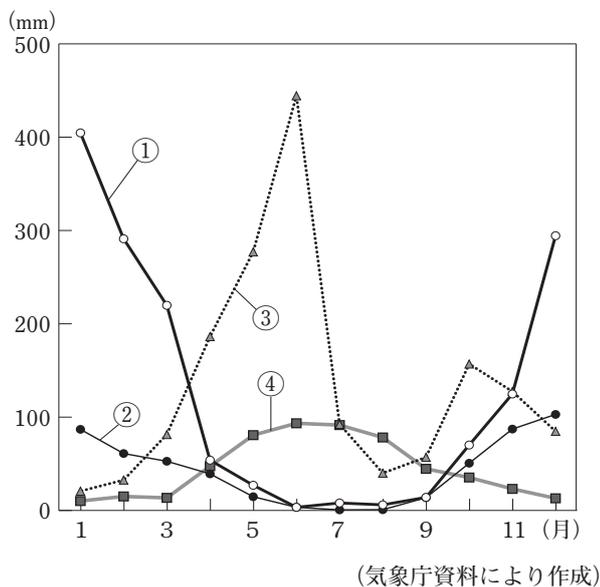


図 2

問3 次のア～ウの文は、図1中のP～Rのいずれかの国について述べたものである。ア～ウとP～Rとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 31

ア 一時期を除いてヨーロッパ諸国による支配をほぼ受けておらず、古くから地元の伝統信仰と結びついたキリスト教の信仰がみられる。

イ 国民に占めるムスリム(イスラム教徒)とキリスト教徒の割合はほぼ同じであり、イギリスから独立を果たした1960年代には深刻な内戦が発生した。

ウ 国民の大部分はイスラーム(イスラム教)を信仰しており、日干しレンガでつくられた大モスクがそびえる交易都市がみられる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	P	P	Q	Q	R	R
イ	Q	R	P	R	P	Q
ウ	R	Q	R	P	Q	P

問4 次の文章は、図1中に示したチュニスについて述べたものである。文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。 32

チュニスは古くから農産物やリン鉱石などの輸出で栄えた。①城壁で囲まれた放射環状路型の街路網をもつ旧市街は世界遺産に登録されており、新市街には、②フランスによる植民地時代に建設されたヨーロッパ風の建築物もみられる。市場では、付近で栽培された③オリーブ、トマト、オレンジなどさまざまな食材が売られている。主食は小麦であり、パンのほか、粒状のパスタの一種であるクスクスに④羊肉や魚、野菜などを煮込んだスープをかけた料理も食べられている。

問5 図1中のX～Zの国は、国の輸出金額に占める特定の資源の割合が非常に高い国であり、次の表1は、これらの3か国における輸出額第1位の品目とその割合を示している。表1中のカ～クに該当する資源の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

33

表 1

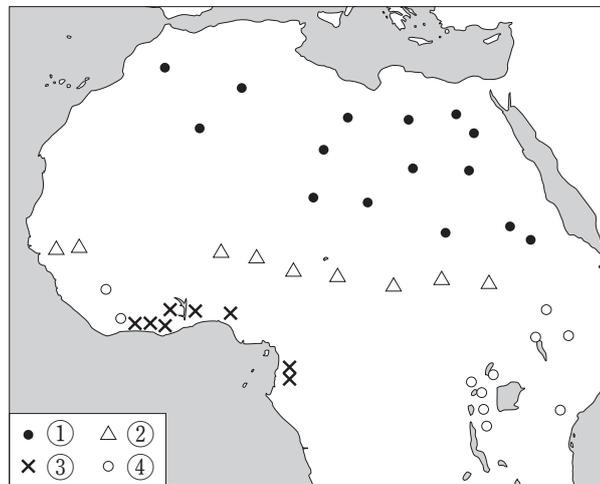
国	品目	
X	カ	95.0%
Y	キ	75.2%
Z	ク	89.8%

統計年次は、Xが2015年、その他が2018年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2020年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	原油	原油	ダイヤモンド	ダイヤモンド	銅 鉱	銅 鉱
キ	ダイヤモンド	銅 鉱	原油	銅 鉱	原油	ダイヤモンド
ク	銅 鉱	ダイヤモンド	銅 鉱	原油	ダイヤモンド	原油

問6 次の図3は、農作物のおもな栽培地を示したものであり、図3中の①～④は、カカオ豆、コーヒー豆、なつめやし、落花生のいずれかである。落花生に該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。 34



アフリカ大陸以外の地域については省略している。

(Atlas of Africa ほかにより作成)

図 3

問7 次の表2は、アフリカのいくつかの国における公用語・国語をまとめたものである。表2中の①～④のうちから、国名と公用語・国語の組合せとして**適当でないもの**を一つ選べ。

35

表 2

	国名	公用語・国語
①	エジプト	アラビア語
②	ケニア	スワヒリ語・英語
③	コートジボワール	フランス語
④	リビア	イタリア語

(地理の問題は終わり)